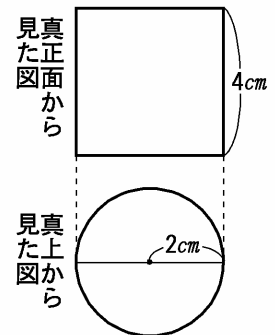


真正面や真上から見た図の文章題は、どのように考えるの

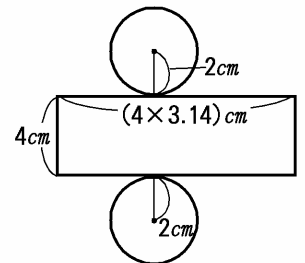
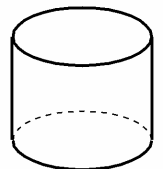


次の問題を解いてみましょう。

右の図は、どんな図を表しているでしょうか。
この立体の展開図から、表面積を求めましょう。
円周率は、3.14で計算しましょう。



- [ポイント]
- ① わかっていること、求めるものを書きましょう。
 - ・真上から見た図は、半径2cmの円です。
 - ・真正面から見た図は、一辺4cmの正方形です。
 - ② この立体の見取図を考えましょう。
 - ・真上から見た図が円になるのは、円柱か円錐、球です。
 - ・真正面から見た図は、正方形ですから、この立体は、円錐や球ではありません。
 - ・この立体は、右の図のような円柱になります。
 - ② 展開図を考えましょう。
 - ・円柱の展開図は、長方形と2つの円になります。
 - ・展開図は、右の図のようになります。
 - ・長方形の縦は4cm、横は (4×3.14) cmです。
 - ・底面の半径は、2cmです。
 - ③ 表面積を考えましょう。
 - ・側面積は、 $4 \times (4 \times 3.14) = 16 \times 3.14$ (cm²)
 - ・底面積は、 $2 \times 2 \times 3.14 \times 2 = 8 \times 3.14$ (cm²)
 - ・表面積は、 $16 \times 3.14 + 8 \times 3.14 = 24 \times 3.14$
= 75.36 (cm²)



答え 円柱, 75.36cm²